



保険料払込免除特約(2026)

ジャストなどの保険に

保険料払込免除特約(2026)を付加すると、

所定のがんなどになったとき

以後の保険料の

Payが免除で0円に!
(払い込み)

これまでの「保険料払込免除特約(2018)」※¹は
保険料払込免除事由が、5種類でした

保険料
払込免除
事由
※2

1

所定の
がん



2

急性心筋梗塞に
よる所定の状態



3

脳卒中による
所定の状態



4

所定の
要介護状態



5

所定の
身体障害状態



開いてみて!





保険料払込免除特約(2026)

ジャストなどの保険に

P免 保険料払込免除特約(2026)を付加すると、

所定のがんなどになったとき

以後の保険料の

Payが免除で0円に!
(払い込み)

これまでの「保険料払込免除特約(2018)」※¹は
保険料払込免除事由が、5種類でした

保険料
払込免除
事由
※²

1

所定の
がん



2

急性心筋梗塞に
よる所定の状態



3

脳卒中による
所定の状態



4

所定の
要介護状態



5

所定の
身体障害状態



6

所定の
肝硬変



7

慢性膵炎
による手術



8

慢性腎臓病による
人工透析療法



9

糖尿病による
所定の状態



10

大動脈瘤等による
所定の状態



11

メンタル疾病による
所定の精神障害状態



12

指定難病による
所定の身体障害状態



もしも、所定のがん、所定の肝硬変などになったら…

休職して収入が減少することがあります。
生活費・住居費・教育費などの
支出は変わらないため、
保険料の払い込みが
困難になるかもしれません。



安心して
ください!

ジャストなどの保険に

P免 保険料払込免除特約(2026)を
付加すると、以下の保険料払込免除事由※²の
いずれかに該当したとき

**以後の保険料は
いただきません!**

保険料払込免除特約(2026)は、保険料払込免除事由に応じて **ワイド型** **ベーシック型** のいずれか1つをお選びいただけます。

ワイド型 は 1 ~ 12、**ベーシック型** は 1 ~ 5 のいずれかに該当したとき、

以後の保険料の払い込みが不要になります。

「保険料払込免除特約(2026)」の **ワイド型** は
保険料払込免除事由が、12種類に広がりました!

開いてみて!

こんなに広ーい!

※¹「保険料払込免除特約(2018)」は販売停止商品です。「保険料払込免除特約(2026)ベーシック型」を付加した場合の保険料は「保険料払込免除特約(2018)」を付加した場合と異なることがあります。また、「保険料払込免除特約(2026)ワイド型」を付加した場合の保険料は「保険料払込免除特約(2018)」を付加した場合よりも高くなります。

※² **診断だけでは保険料払込免除の対象とならないなど、保険料払込免除事由には所定の要件があります。**たとえば、**1**は責任開始の日から数えて90日以内にがんと診断確定されたときや、上皮内がん・非浸潤がん・大腸粘膜内がん、皮膚の悪性黒色腫以外の皮膚がん等は保険料払込免除の対象となりません。また、**11**は所定のメンタル疾病に対する障害等級が1級の精神障害者保健福祉手帳の交付がないときは、保険料払込免除の対象となりません。**12**は指定難病に対する医療受給者証および障害の級別が4級の身体障害者手帳の交付がないときは、保険料払込免除の対象となりません。保険料払込免除事由について、くわしくは「ジャスト『保険種類の総合案内』パンフレット」「保障設計書(契約概要)」「ご契約のしおり」「約款」をお読みください。

- 2025年9月時点の介護保険法・身体障害者福祉法・精神保健及び精神障害者福祉に関する法律・難病の患者に対する医療等に関する法律などにもとづいて記載しています。
- 保険料払込免除特約(2026)は、保険の加入時に付加してください。特約のみの中途付加は取り扱いません。なお、付加するには所定の要件があります。
- 「P免」のPは一般的に「Premium(保険料)」ですが、この資料では「Pay(払い込み)」と表現しています。

第一生命の **ジャスト** では、さまざまなリスクをまとめてカバー！

ジャストでは、このような不安に備えることができます。



突然の
病気やけがで
入院費が不安



若いうちから
リスクの高まる
女性特有の
病気が不安



入院が長引き
収入減少が不安



がんなど
大きな病気で
長期間
働けない不安



認知症になり、
今までと同じ生活が
できなくなる不安



死亡後に
遺される家族の
生活が不安

健康を損なったときにかかる「**費用**」に備える保障と、働けないときの「**所得**」を守る保障を、さまざまなリスクに対して準備しておけば安心です。

「**費用**」と「**所得**」

備えておくべき
保障の考え方

入院や手術をしたときは

■たとえば、脳卒中で入院



入院や手術にくわえ、
薬物療法などで長期的に
治療費がかかることも…



働けなくなったときは

■たとえば、身体障がい状態で
長期休職



所得が減少しても、
生活費・住居費・教育費
などはかかります



さらに、保険料払込免除特約を付加することで、所定の状態に該当したときの保険料の負担にも備えることができます。
お客さまに必要な保障や現在ご加入の保険について、いっしょに考えてみませんか。

- この資料は2026年1月時点の商品・特約の概要を説明したものであり、契約にかかるすべての事項を記載したものではありません。検討にあたっては「保障設計書(契約概要)」など所定の資料を必ずお読みください。また、契約の際には「重要事項説明書(注意喚起情報)」「ご契約のしおり」「約款」を必ずお読みください。
- 第一生命の社員がお客さまから現金をお預かりすることや、第一生命の口座以外へ振込を案内することはありません。また、暗証番号をお伺いすることはありません。(第一生命委託先代理店も同様です。)

引受保険会社

第一生命保険株式会社

〒100-8411

東京都千代田区有楽町1-13-1

電話(03)3216-1211(大代表)

◎第一生命ホームページ

<https://www.dai-ichi-life.co.jp/>

お届けしたのは…